



JUNGHANS

GERMANY. SINCE 1861

max bill

**wand- und tischuhren
wall and table clocks**

JUNGHANS - DIE DEUTSCHE UHR

JUNGHANS - ザ・ジャーマンウォッチ

ユンハンス社の時計をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。

1861年シュランベルクに会社を設立した我社は、ドイツ時計産業の華々しい歴史の一翼を担うまでに急速に発展しました。この間、時計に課せられる要求が変化することはありましたが、ユンハンス社の哲学は常に一貫しています。

それは、我々のアイデアや行動が、常に革新的な精神と精度への飽くなき追求に立脚しているということです。これは、ユンハンスの名を冠する時計を御覧頂ければ、おわかり頂けるものと思います。ユンハンスの時計がどれほど多様性に富んでも、我々はあるひとつのこだわりに従っています。それは、常に最新の時計技術や刺激的なデザインを取り入れながら、それに伝統的な職人技を組み合わせるということです。これにより八芒星マークのついたすべての時計が比類なきものとなるのです。

ユンハンスのすばらしい時計を、未永くご愛用頂きますように。

Uhrenfabrik Junghans GmbH & Co. KG

目次	ページ
マックス・ビル - 時の建築家	117
A. すべてのマックス・ビル大型時計に関する一般的なご注意	118
B. クオーツキャリバー J738	119
C. 電波キャリバー J780	120
D. 常に正しく機能させるために	122
E. 仕様	122

マックス・ビル - 時の建築家

マックス・ビルは、現代における非凡な芸術家の一人です。真に万能な才を発揮した彼は建築家、画家、彫刻家、商業デザイナーとして活躍し、彼の創造による多くの作品を遺しました。魅力的な時計シリーズもそのひとつで、今日に至るまでほぼ手を加えることなく、現在も製造されています。

それらの時計がまさに、ビルがコンハンスのために開発した掛け時計や腕時計です。ヴァルター・グロピウスが設立したバウハウスの門下生として、彼ほど構造的な明快さと精緻な調和への追求を一貫して作品に表現する方法を理解していた者はいませんでした。

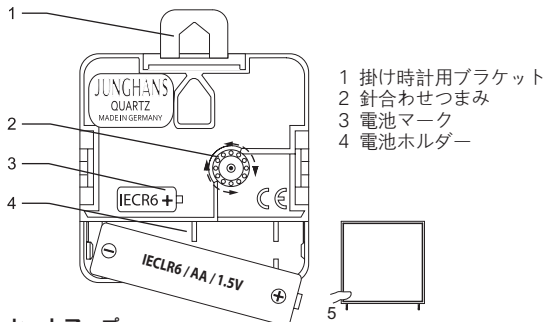
A. すべてのマックス・ビル大型時計に関する一般的なご注意

時計を末永くご愛用いただくために、極端な温度や激しい振動にさらさないで下さい。この時計には防水性がないため、水に触れないようご注意ください。修理は、ユンハンス時計ご購入店の技術者にお任せ下さい。時計の汚れは、乾いた布または軽く湿らせた布で拭き取っていただけます。

ご注意：化学洗浄剤（ベンジンや塗料用シンナーなど）はご使用にならないで下さい。時計の表面に傷が付くおそれがあります。

B. クォーツキャリバー J738

操作部と機能



- 1 掛け時計用ブラケット
- 2 針合わせつまみ
- 3 電池マーク
- 4 電池ホルダー

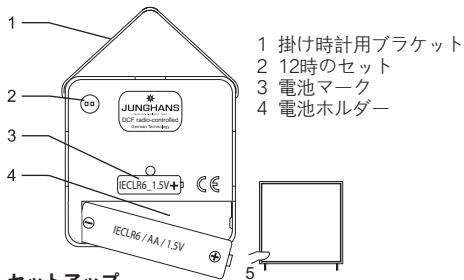
セットアップ

電池ホルダー (4) に、アルカリ乾電池単3形 (1.5V) 1本を極性 (+/-) を正しく挿入します。電池を挿入する際に、ムーブメント上の電池マーク (3) でもご確認ください。マックス・ビル置時計の裏蓋を取り外すには、裏蓋の左下隅 (5) を軽く押すだけで結構です。

時刻の設定

針合わせつまみ (2) を回して、ご希望の時刻に設定して下さい。

C. 電波キャリバー J780 操作部と機能



セットアップ

電池ホルダー (4) に、アルカリ乾電池単3形 (1.5V) 1本を極性 (+/-) を正しく挿入します。電池を挿入する際に、ムーブメント上の電池マーク (3) でもご確認下さい。マックス・ビル置時計の裏蓋を取り外すには、裏蓋の左下隅 (5) を軽く押すだけで結構です。電池を挿入すると、時刻同期がスタートします。針が4時、8時、12時の位置へ動き、ドイツ標準電波送信局「DCF 77」から受信を開始します。数分後、受信状態が最適な状況では正確な時刻が設定されます。お使いの電波時計が時報信号を受信しなかった場合は、時計が2時間ごとに自動的に受信を試みます。

時報信号の受信

最終的に受信場所を決定する前に、ご希望の場所で時計の受信状態をテストすることをお勧めします。

テストを行うには、「セットアップ」の記載に従って電池を挿入し、お使いのユンハンス電波時計をご希望の場所に置きます。数分後に時報信号を受信できなかった場合は、場所を変更して下さい。同期化には再起動が必要です。電池を2分間以上取り出してから、セットアップの記載に従って電池を再挿入して下さい。

推奨事項: 自動時刻同期の受信状態をできる限り良好にするために、ユンハンス電波時計をできるだけ電子機器 (携帯電話・コードレス電話など) の近くに置かないで下さい

自動時刻同期

自動時刻同期は2時間ごとに行われます。その際、夏時間または冬時間が考慮されます。受信を試みても時刻同期に失敗した場合、32 kHzの高精度クォーツムーブメントによって時計が動作し続けます。次の受信が成功すると、時刻同期が行われます。

12時のセット (2)

2つの接点は、時計職人が針を装着するためのものです。不注意でこれら2つの接点に金属性の物が触れてしまうと、時計の針が12時の位置へ動き、この位置で静止します。時計を再び動かすには、電池を2分間以上取り出してから、セットアップの記載に従って電池を再挿入して下さい。

D. 常に正しく機能させるために

お使いのユンハンス大型時計を常に機能させるためには、電池切れが表示されていないか確認いただく必要があります。正しい時刻を表示する上で電池残量が十分でない場合は、電池をすぐ交換して下さい。使用済みの電池を取りだしてから、機能する電池を挿入するまで、2分以上間をおいて下さい。

電池は法規定に従って正しく廃棄して下さい。

E. 仕様

クォーツムーブメント J738

電池型式	アルカリ乾電池単3形 (1.5V)
通常の耐用年数	2年
使用温度範囲	0℃～50℃

電波ムーブメント J780

受信する送信局	ドイツ標準電波送信局 「DCF 77」 (欧州)
電池型式	アルカリ乾電池単3形 (1.5V)
通常の耐用年数	1年未満
使用温度範囲	0℃～50℃
信号受信が妨害されていない状態での 設定時間 (ドイツ標準電波送信局)	約3分間
CETからCESTへの切り替えおよびその逆	自動
標準電波送信局との時刻比較	2時間ごと

免税、ドイツ郵政省電気通信技術局の承認済み
予告なく仕様を変更する場合があります。

適合宣言書

時計工房ユンハンス有限合資会社 (Uhrenfabrik Junghans GmbH & Co. KG) は、この時計が1999/5/EC指令の基本的要件およびそれ以外の関連規定に適合していることを、ここに宣言いたします。
対応する適合宣言書は info@junghans.de 宛てに請求いただけます。

Uhrenfabrik Junghans GmbH & Co. KG
Postfach 100 · D-78701 Schramberg
www.junghans.de · information@junghans.de

42.712-0564 / 0917